



海星だより

第6号 令和2年 10月
広島県立大崎海星高等学校 <http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp>

「旅する権伝馬 2020」(10/17)

10/17(土)に「旅する権伝馬 2020~#輪になれ大崎上島, 島一周 56.7 km(コロナ)を走破する~」が行われ, 大崎上島をグルっと1周しました!

今回乗った権伝馬は, 本校玄関の談話ホールに展示してある木江権伝馬保存会様よりお譲りいただいたものです。参加する生徒たちが, 自分たちの手でヤスリを掛けたり, 校章や文字を書き入れたりするなどの作業を行い, 整備を進めていきました。



▲生徒自ら権伝馬を整備

練習では初めて権伝馬にチャレンジする生徒もいて, 先輩や地域の方のアドバイスを受けながら, 元気よく「よいさ!」と掛け声を出していました。

そして迎えた本番当日。午前中は冷たい雨の中での航海となりましたが, 木江厳島神社を参拝してからは「神様」の力が働いたのか, 今までの雨がウソのように止み, 生徒たちの権を漕ぐ手にも元気が戻りました。



▲地域の方々も応援してくださいました

最後は, 「みんなと一緒にゴールしたい。」と参加生徒全員で権伝馬に乗り込み, 無事ゴールすることができました!



全員で「絆」と「伝統」をつなぐことができた1日になりました。

協力していただいた保護者, 島親の皆様と地域の方々, その他応援していただいた皆様, 本当にありがとうございました!!

〇1年生女子(島外出身)

雨で寒い中, 疲れが出てきてリズムを合わせるのが難しかったですが, チームの一体感が感じられてとても楽しかったです。

〇1年生女子(東野出身)

島を一周するのは今までやったことのない新しい挑戦で, 想像以上に大変だったけれど, 達成できてよかったと思います。

3年生「大崎上島学」中間報告会

3年生の「大崎上島学Ⅲ(航界学)」では, 生徒が自分でテーマを設定するプロジェクト学習に取り組んでいます。10月7日には中間発表会が行われました。

「プロジェクトを通して, 自分が行動しないと始まらないのだと気付いた。」

「自分でインタビューするとネットに書いてあることと違い, 調べるときに信憑性を考えることが大事と分かった。」といった学びが共有されていました。

また, 発表後には質疑応答があり, 他の生徒などから質問や意見をもらうことで, 自分にはない視点やアイデアに気付くことができたようです。



12月にはプロジェクトを締めくくる最終発表会が予定されています。その発表に向けて, さらに活動を磨いていきます!



部活動紹介「和太鼓部」



今回は大崎海星高校でも特色ある和太鼓部について紹介します!

現在の部員数は10名で, 毎週火曜日と木曜日に活動しています。今は, 12月に開催される郷土芸能大会に向けて練習を行っています。

和太鼓の音には, 落ち着いた音と躍動感のある激しい音があります。日々の練習の中で, それらの魅力を感じながら励み合い頑張っています。



和太鼓部を指導していただいている有田さん

大崎海星高校の和太鼓部は, 日々の練習を一所懸命がんばっていると思います。「曙光」という曲に加え, 自分たちのオリジナルの曲である「海星」という曲もあるので, これからもがんばって練習してってください。また, 小学校や中学校とも積極的に交流して, 島の中に和太鼓の魅力を広めていってくれれば嬉しいです。